

No. 156  
2013. 5

  
**ねば**  
**広報**

私たちの村

人口と世帯 25年4月30日現在

総人口	1,055人
男	521人
女	534人
世帯数	427世帯

村の木 す ぎ

村の花 岩つつじ

発行 根羽村役場  
〒395-0701 長野県下伊那郡根羽村1762  
TEL 0265-49-2111 FAX 0265-49-2277

ホームページアドレス <http://www.nebamura.jp>  
メールアドレス [info@nebamura.jp](mailto:info@nebamura.jp)  
印刷 龍共印刷株式会社



5月11日にネバーランド周  
辺で第61回結婚記念植樹祭  
が盛大に行われました。

※詳細は3ページ

5月号の主な内容

議会だより	..... 2 ページ
植林祭他	..... 3 ページ
フォトコンテスト・戸籍だより	..... 4 ページ

# 第二回臨時議会開催 正副議長を改選

議長に 片桐 龍男 氏 副議長に 片桐 俊夫 氏

去る四月二十六日に第二回臨時議会が招集されました。坂巻博文議長及び石原明子副議長が退任し、議長に片桐龍男議員、副議長に片桐俊夫議員がそれぞれ当選されました。

## 専決処分承認

◆根羽村税条例の一部を改正する条例の専決処分承認

国の税制関係法令の改正に伴い、村の税条例についても一部改正を行う専決処分について承認されました。

◆根羽村国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決

国民健康保険税の、軽減措置制度に関わる特例等による条例の一部改正を行う専決処分について承認されました。

## 条 例

◆根羽村福祉医療費給付金支給条例の一部を改正する条例

障害者自立支援法に関する法律の改正に伴い、村の条例についても一部改正が行われました。

## 新議長挨拶



片桐 龍男

風薫る新緑の候、村民の皆様におかれましては御健勝にお過ごしのこととお慶び申し上げます。去る四月二十六日に臨時議会が招集され、私が五月一日より根羽村議会議長の要職に就くこととなりました。村民及び議会の皆様の協力をいただきながら村政の発展と議会運営がスムーズに行われるよう、身をやつして努力する所存でございます。

まず、二年前に発生した東日本大震災並びに、福島原子力発電所の事故による放射能問題など、一日も早い復興を願うところであります。

また、国政においては、昨年行われた衆議院議員総選挙で民主党から自民党政権に変わり安倍内閣が発足し、大きく経済も動き出したところで、景気が回復し安心して生活ができることを切に望みます。

福祉施設・地域密着型特別養護老人ホームを平成二十七年春の開業を目指して設計に着手し、建設は村で、運営は民間の愛知慈恵会で行います。

現在、デイサービスを行っている根羽村社会福祉協議会しやくなげの事業も開設に伴い赤坂に移行して運営していきます。

村のシンボルでもある月瀬の大杉ですが、この大杉周辺の整備を行います。多くの観光客を誘致出来るよう、大型観光バスが停まれる駐車場を整備し、村民の方々にも喜んで利用していただける方向で事業を進めて参りたいと考えております。

また、ライフラインの一つでもある簡易水道事業においては清潔で安全な水を供給するために老朽化する施設を点検し順次修繕を行い、水道維持に努めます。

農業の担い手不足に伴い荒廃遊休農地が増加しておりますが、昨年設立した農事組合法人ねばねを中心として、トウモロコシ、ソバ、大豆、水稻などを作付けして遊休農地の解消に力を入れ、獣害対策にも積極的に取り組み、有害鳥獣駆除、防護柵の設置に力を入れます。今後も遊

休農地の増加が予想されますが、できるだけ応援をしていくつもりですので、これからの農事組合法人ねばねの活動と発展に期待しています。

## 議 会 構 成

議 長	片 桐 龍 男	副 議 長	片 桐 俊 夫
総 務 委 員 会	◎石原 明治 3 番 石原 明子 4 番	○西尾 宣三 7 番 片桐 龍男 1 番	
経 済 委 員 会	◎原 光史 2 番 坂巻 博文 5 番	○石原 賢藏 6 番 片桐 俊夫 8 番	
議 会 運 営 委 員 会	◎片桐 俊夫 片桐 龍男	○石原 明治 原 光史	

◎委員長 ○副委員長 数字は議席番号

# 第61回 結婚記念植樹祭・平成25年度 根羽村植樹祭 盛大に開催



第六十一回結婚記念植樹祭・平成二十五年度根羽村植樹祭が五月十一日にネパール周辺で盛大に開催されました。

当日はあいにくの雨となりましたが、新婚該当者三組、銀婚者二組、金婚者六組の方々が参加され記念のミツバツツジを植樹しました。

今年も矢作川流域を通じて交流のある安城市、明治用水土

地改良区の皆さんなど村内の参加者、根羽小学校生と併せて約二〇〇名の方が参加されミツバツツジ二七〇本・ヤマツツジ一〇〇本を植樹し記念のプレートを取り付けました。

また、今年は、安城市立志貴小学生在地元のどんぐりを採取して育苗した苗木一二〇本も併せて植樹しました。

参加された方は作業を通じて森林づくりの思いを新たにし、根羽村での植樹祭を楽しみました。



## 水源の郷基金” 寄付状況報告

平成二十四年度一年間の寄付状況は下表のとおりです。

全国の皆様から多額のご支援をいただきました。

この「水源の郷基金」は平成十九年十月からスタートして五年六ヶ月が経過しました。

寄付をいただいた平成二十四年度末の総寄付金額は二六、〇九三、五六三円で総寄付者数は四四〇人(団体)となつています。

多くの方々のご支援に心から御礼を申し上げます。

ご寄付をいただいた皆様のご厚情に比べられるよう、寄付金の使途につきましては随時皆様へご報告していきます。

	根 羽	飯 伊	長 野	愛 知	岐阜・静岡	関 東	その他	計	金 額
24年度	8	2		11		3	1	25人	2,508,241円
累 計	132	79	10	155	5	50	9	440人	26,093,563円

## 片桐昭子さん 長野行政評価事務所長 感謝状受賞

永年にわたり行政相談委員として国民の行政に対する苦情の解決に尽力されたとして、このほど平成二十五年年度の総務省長野行政評価事務所長感謝状を受賞されました。

片桐さんは平成二十一年から三期にわたり行政相談委員として活躍されています。



## 「ながの創業サポートオフィス」の分室をオープンしました。

県では、県内経済を担う新たな企業の育成を図るため、公益財団法人長野県中小企業振興センターに総合相談窓口「ながの創業サポートオフィス」を開設し、創業サポートの強化に取り組んでいます。

その一環として、平成二十五年四月一日に信州大学と連携し「ながの創業サポートオフィス」の分室をブレオオープンしました。

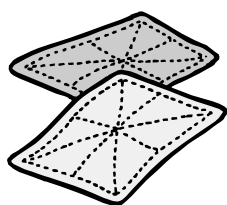
問い合わせ先

(県庁) 経営支援課

☎〇二六―二三五―七一九五

## 婦人会から ぞうきんを 頂きました

婦人会から公共施設(役場・小、中学校・保育所・しゃくなげ)五施設にぞうきん約三百枚を贈っていただきました。公共施設をきれいに利用する為、大切に使用させていただきます。有難うございました。



## 第31回

ふるさと根羽村フォトコンテスト  
「秋・冬の部」審査結果

今年度実施しました、第三十一回ふるさと根羽村フォトコンテスト「秋・冬の部」において十二名の方が入賞されました。今回は根羽村の方が中日新聞社賞を受賞されました。当フォトコンテストは今回三十一回目を数え、今年度は記念誌の製作・発行を予定しております。当コンテストに応募された作品は、現在ネバーランド杉ホールに展示してありますので、ご覧下さい。

なお、平成二十五年度第三十二回春・夏の部を計画しておりますので、是非多くの方々のご応募をお待ちしています。



中日新聞社賞

凍み大根  
稲垣伴江 (根羽村)



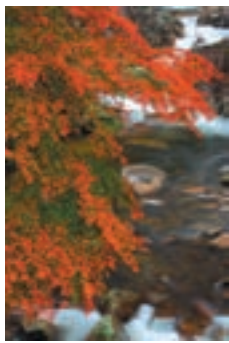
信濃毎日新聞社賞

イノシシさんは何処かな  
荻山清和 (恵那市)



中日写真協会賞

寒の造形 つたの滝  
鳴海寿男 (飯田市)



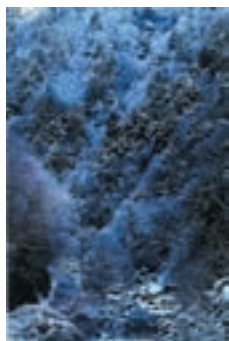
南信州新聞社賞

秋めく溪谷  
杉本勇介 (安城市)



信州日報賞

収穫を終えて  
串原幸延 (下條村)



写真刊賞



わたしの秋  
室峰正雄 (名古屋市)

村長賞



優秀賞

黒地の朝日  
杉浦孟悟 (碧南市)

春雪の小戸名溪谷  
林 博文 (阿南町)



優秀賞

ねばーエンディングストーリー  
久保田莉奈 (飯田市)



審査員特別賞

朝霜の里山  
市岡美智子 (飯田市)



優秀賞

元気いっぱい  
熊崎元子 (飯田市)



観光協会会長賞

土びな  
稲垣栄治 (岡崎市)